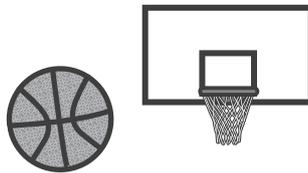




◇日清食品カップ第37回全国小学生陸上
交流大会 5年生100m男子 出場
内藤 惺一さん(中央)
◇第7回東海小学生陸上競技大会
コンバインドA(80m・走高跳)出場
窪田 壮真さん(右)



◇令和3年度第35回岐阜県U12
バスケットボール夏季大会 出場
揖斐ミニバスケットボール少年団

大会に出場される方の激励会が開催
されました。

スポーツ優秀者激励会

揖斐川歴史民俗資料館
特別企画展

◇揖斐の史話伝説「小島のすさみ・
蘇生の泉」中世の揖斐を探る

■期間

10月8日(金)～11月28日(日)

■講演会

10月17日(日)
講師 瑞巖寺住職 岡部 大治氏

■連歌実作会

10月24日(日)
連歌講演会並びに実作会

講師 立命館大学客員研究員
小島頓宮法楽連歌会宗匠

小林 善帆氏

※新型コロナウイルス感染予防のため、
定員を限らせていただきます。事前に
歴史民俗資料館(2215373)
までお申し込みください。

8月20日(金)、揖斐川町出身の歌人、
今西久穂を慕い組織された「幻桃短歌会」
より、揖斐川町
城台山公園文学の
里にある今西久穂
歌碑の維持管理
のため、寄附金
10万円をいただ
きました。あり
がとうございま
した。



暖かい善意

揖斐の伝説と史話の絵本を発刊

郷土揖斐川は豊かな自然と伝統ある町です。町民ごぞって歴史伝統の文化遺産を広く認識し、理解を深めて、文化の豊かな町づくりに励みたいと願い、桑原隆一氏に制作執筆いただき、『夜叉ヶ池』『小島のすさみ・蘇生の泉』2冊の物語絵本を発刊しました。

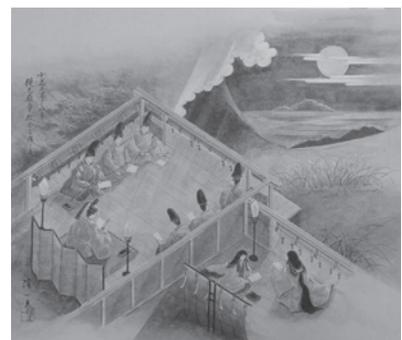
揖斐の史話伝説『小島のすさみ・蘇生の泉』

今から約670年前の文和2(1353)年、北朝の後光厳天皇がここ揖斐(小島)の地にご下向され、約2か月を過ごされたことがありました。

北朝方の武将 足利義詮以下3千人余りが帝をお守りし、小島の地に行幸されたのでした。当時の小島城主、美濃の守護である土岐頼康公は、小島に天皇をお迎えするための仮御所を造りお守り申し上げたのです。時の蘭白二条良基公は病気のため1か月ほど遅れて美濃小島に向かわれました。ようやく小島頓宮も近い池田山北詰山麓にさしかかると、病状が悪化し、息も絶え絶えにおられるところ、近くの泉の水を一飲みするや、不思議にもみるみる意識がはっきりされ病も回復されました。その水の湧く泉が後に「蘇生の泉」として伝わり、今なお人々に親しまれています。

二条良基公は、小島頓宮に入られて帝に謁見されたのち、幾度も連歌の会を催されました。そして小島への下向の様を「小島のすさみ」として書き遣されました。

この度、「小島のすさみ」の紀行文と「蘇生の泉」伝説、加えて小島頓宮在中での釣月院参詣の話を含めて一連の絵物語としました。郷土の歴史文化の一端について絵本を通して味わい、感じていただければ幸いです。(桑原隆一)



『小島のすさみ・蘇生の泉』『夜叉ヶ池』は、揖斐川歴史民俗資料館にて取扱っております。